

## Ⅱ キャリア教育で育む力 とのつながり

# やませみでの学びとキャリア教育で育む力の関係

やませみでの集団宿泊・日帰り体験活動を実施するにあたって、キャリア教育で育む力を考え、計画することが大切です。

やませみでは、自然、文化、協働の3つの「ひろば」ごとの学びがあり、さらに集団宿泊・日帰り体験活動の生活全般での学びがあります。これらを**キャリア教育で育む力**と照らし合わせると、次の表のようになります。

| やませみでの学び                      | キャリア教育で育む力 |
|-------------------------------|------------|
| 【自然】<br>○気付く ○確かめる ○働きかける     | 「乗り越える力」   |
| 【文化】<br>○感じる ○つながる ○活かす       | 「見通す力」     |
| 【協働】<br>○寄り添う ○認め合う ○耕し合う     | 「つながる力」    |
| 【生活全般】<br>○目標をもつ ○やり遂げる ○振り返る | 「自律する力」    |

## 【やませみでの学びとキャリア教育で育む力の関係例】

このように、やませみでの集団宿泊・日帰り体験活動においても、キャリア教育で育む力を育成することができるのです。

そのためには、やませみでの活動を通して、「どのような力を育むか」とねらいを明確にすることが大切です。そして、そのねらいに応じた振り返りを通して、学んだことをキャリア教育の視点でも価値付ける必要があります。

体験活動を通して身に付いた力をキャリア教育で育む力の視点で価値付け、見つめ直すことで子どもの様々な成長が見えてきます。

やませみでの集団宿泊・日帰り体験活動は、キャリア教育そのものなのです。

キャリア教育については、「相模原市キャリア教育推進の手引き」参照

